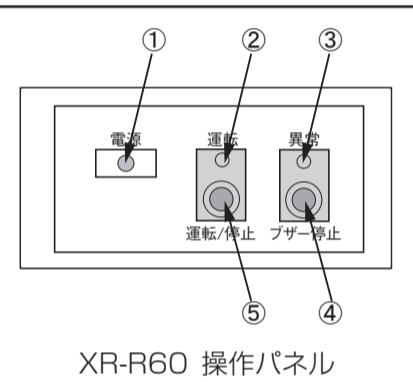


XP-1310R/XP-940R 新液リセット手順

通常の手順（自動洗浄機能が OFF の場合）⇒ 事前に廃液および自動現像機洗浄を行ってください（取扱説明書をご参照ください）。

項目	内容	
事前準備	現像液：XP-D 現像補充液：XP-DR Fin 液：XP-G 水垢防止剤	<ul style="list-style-type: none"> 必要な薬品があるかを確認してください。 補充液タンクの液が少なければ補給してください。 給水元バルブ（給水タンクまたは XR-R60）を開けてください。 ※ XR-R60 をご使用の場合は XR 本体と XR-R60 の電源を入れてください。タンク内に十分水がある事、水垢防止剤の残量等を確認してください。
現像液投入	   <p style="text-align: center;">操作パネル</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">1. ウィークリータイマー セッテイ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">2. シンエキ リセット</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">2-1 シンエキリセット デンドウド</div> <p style="text-align: center;">▼</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">シンエキ リセット (デンドウド) ジドウ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">デンドウド センサ センジョウ シマシタカ? SET</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">フィルタ センジョウ シマシタカ? SET</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">タンク ニ ゲンゾウエキ ガ ハイッテ イマスカ? SET</div>	<ul style="list-style-type: none"> 電源ブレーカを切ります。 トップカバー前・後を外し、遮蔽蓋を外します。 サイドカバーを開け、3つのフィルタケースの蓋が閉まっている事を確認します。 現像部、水洗部、Fin 部タンクに液が入っていないことを確認します。 廃液バルブ（3個）が閉まっていることを確認します。 付属の5L ジョッキを使用して、現像部タンクに水 2L を入れます。 付属の2L メスカップを使用して、現像液（XP-D）を以下の量入れます。 XP-1310R の場合は 5L XP-940R の場合は 2L 遮蔽蓋とトップカバー前・後およびサイドカバーを取り付けます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #ff69b4; color: white; margin: 0;">XR-R60 を使用している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> XR-R60 の運転ランプ②の点灯を確認します。 XR-R60 のタンクに水が少ない場合は、ブザー停止ボタン（左図④）を長押し（3秒以上）して給水します。タンクに水が溜まると自動的に停止します。 XR-R60 の操作パネルの運転スイッチ（左図⑤）を長押し（3秒以上）すると連続送水になります。 送水ポンプは一定時間動作して自動的に止まります。 新液リセットが完了前に止まった場合は再度連続送水動作を行ってください。 </div>  <p style="text-align: center;">XR-R60 操作パネル</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源ブレーカを入れます。 操作パネルの 実行キー を押し、 選択キー を押して、「2. シンエキリセット」を選択し、 実行キー を押します。 次に新液リセットのモードを選択します。「デンドウド」 - 「ジドウ」を選択してください。（ 現像補充キー / 循環ポンプキー で選択、 実行キー で決定） ※ 状況に応じ「デンドウド」 - 「シュドウ」、「メンセキ」 - 「ジドウ」または「シュドウ」を選択する場合があります。 電導度センサ、フィルタを洗浄したかどうかが表示されますので、洗浄した場合は 実行キー を押してください。洗浄していない場合は洗浄を行った後、 実行キー を押してください。 現像液タンクに現像母液（XP-D）を規定量（XP-1310R=5L / XP-940R=2L）入れた場合は、 実行キー を押してください。
自動仕込み ▼ 液感度測定 ▼ 完了	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">キュウスイ チュウ</div> <p style="text-align: center;">▼</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">カクハン/オンチョウ チュウ</div> <p style="text-align: center;">▼</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">デンドウド ソクテイチュウ</div> <p style="text-align: center;">▼</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">エキ ホジュウチュウ</div> <p style="text-align: center;">または</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">ミズ ホジュウチュウ</div>	<ul style="list-style-type: none"> 表示部が切り替わり、現像部への給水が自動的に開始します。同時に水洗部、Fin 部も仕込みが開始されます。 給水が完了すると、自動的に現像液の攪拌と温度調節が行われます。 ※ 水道の給水量が少ない場合、一時的に液面低下アラームが出ることがあります。 ※ XR-R60 をご使用の場合で、送水が止まった時は、再度 XR-R60 の給水と送水を実行してください。 攪拌と温度調節が完了したら、電導度の測定が行われ、必要に応じ現像補充液または水の補充が行われます。 ※ 現像液の仕込みが完了した時に、水洗部、Fin 部の仕込みが終わっていない場合は、 が表示されます。 正常に仕込みが完了すると、表示部が消灯し待機状態になります。 ※ 続けて運転したい場合は運転スイッチを押してください。